

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野譲次

Rotary
一宮RC



The Rotary Club of Ichinomiya

- 例会日 木曜日
- 例会場 一宮商工会議所
- 承認日 昭和24年12月31日
- 事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 備考491-0858

ロータリーのマジック

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2025年5月10日
第3635回例会



プログラム

第2回ロータリーフード
フェスティバル

第3634回例会の記録
2025年5月8日(木)

会長挨拶

佐々木久直
本日も例会にご出席いただき、ありがとうございます。GWも終わり、早いもので今年度もあと残すところ2か月となりました。

今日は青少年奉仕月間です。今年度はフランスよりエリザベスさんが来日して、戸松慶登君がフランスに留学していますが、次年度は大成中学高等学校の喜多桜彩(さあや)さんがチェコに留学し、チェコからヘルベルト君が来日する事が決りました。次年度のカウンセラーを引き受けましたので、引き続き次年度も皆様のご協力をお願いいたします。

20年に一度の伊勢神宮式年遷宮に伴い、6月7日(土)~8日(日)と真清田神社にて「御神木を奉迎する行事」が行われ、真清田神社にご神木が一晩滞泊されます。本日7日(土)の「お木曳」のご案内を入れさせていただきましたので、是非ともご参加をお願いします。また、例会中にお木曳の「ご奉仕 ニコボックス」を廻させていただきます。当日のご都合が悪く残念ながら参加されない会員の方も、当日参加される会員に思いを託して、お気持ちで結構ですのでご協力をお願い申し上げます。

本日はイニシエーションスピーチです。森一彦さん、小川芳史さん大変お待たせしました。宜しくお願ひします。

次回の予定

- 22日 休会
- 29日 例会変更 職場例会
伊勢神宮正式参拝

会長 佐々木久直
副会長 森 克彦
幹事 鵜飼 雅弘
会長エレクト 山上 哲司
副幹事 大鹿 晃裕
会報委員長 浅野 一

鵜飼雅弘

理事会報告

* 報告事項 *

- ☆ 5月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 4月度のニコボックス 54,000 円
- ☆ 4月度のドリンクニコボックスは 3,890 円
- ☆ 出席規定適用免除届け出 足立 誠君
- ☆ 職場例会 伊勢神宮正式参拝の再度御案内
- ☆ ロータリーレート5月から 142 円(現行150円)

次年度報告事項

- ・2025-2026年度委員会構成表(案)について
- ・第35回インターフード年次大会実行委員会組織図(案)について

・配偶者誕生日の記念品について

* 協議事項 * 以下の項目を承認

- ☆ 春の親睦家族会決算について
- ☆ 第1回西尾張分区会長・幹事会 2名登録
- ☆ 第六十三回伊勢神宮式年遷宮御神木お木曳き開催
- ☆ 地区役員・会長・幹事懇談会2名登録
- ☆ 新旧合同地区米山記念奨学委員会 1名登録
- ☆ 第35回インターフード年次大会開催案内
- ☆ 一宮七夕まつり協賛金
- ☆ 5月末引き落し
4/17(木) 春の親睦家族会登録料
5/29(木) 職場例会登録料

☆ 75周年記念事業かまどベンチ費用説明

委員会報告

ニコボックス

原 正則

☆ 豊島半七君

新入会員として東海東京証券株式会社一宮支社長の角園清君を迎える喜びで。

☆ 角園 清君

この度、歴史と伝統のある一宮ロータリークラブに入会させて頂きありがとうございます。一宮ロータリークラブの発展の為、お役に立ちたいと思っておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

☆ 森 一彦君

歴史と伝統のある一宮ロータリークラブでイニシエーションスピーチをさせて頂き、身の引き締まる思いです。

☆ 小川芳史君

この歴史と伝統のある一宮ロータリークラブにて本日イニシエーションスピーチ(自己紹介)をさせて頂く喜びで。



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

☆ 佐々木久直君 鵜飼雅弘君

本日は東海東京証券株式会社の角園清さんを新会員としてお迎えする喜びで。米山燐学生の李昱さんと青少年交換受入学生のリリーさんをお迎えする喜びで。本日はイニシエーションスピーチです。森一彦君、小川芳史君宜しくお願ひ致します。明後日はロータリーフードフェスティバルです。宜しくお願ひ致します。

出席報告

現在の会員数	110
本日の出席数	84名
前々回の出席率	100%

* * * * * プログラム * * * * *

イニシエーションスピーチ

森一彦君

テーマ「自己紹介」



昨年7月に豊島半七様の紹介で入会させていただきました株式会社森吉物流倉庫の森一彦です。本日はまず弊社グループ全体概要について、それから自己紹介、そして弊社事業の一部をご紹介させていただきたいと思います。

まず弊社グループの概要ですが、創業は明治19年5月、創業者の森吉兵衛により「森吉運送店」という屋号で操業いたしました。もともと事業部ごとに別会社にして独立採算をとる、という運営方針があつたため現在では非常に会社数が多く、全体としては「森吉物流グループ」という風に呼称しています。昨年まで一宮RCにもお世話になっておりました、父の保彦、現会員でもあります親族の森俊夫、他に親族数名と私が各社それぞれの代表者になって運営をしていますが、輸送業、倉庫保管業、通関、その他と業務内容ごとに数社ずつ会社があり全体では20社ほどのグループになっており、当然これだけ会社数があると非効率な部分もありますので見直しや再編をしつつ現在に至っています。

次に自己紹介ですが、氏名は森一彦、父保彦から彦の字を取ったそうですが、名前の候補には大介もあったそうで、もしそうなら聖光幼稚園の同級生でもあります森大介君と同姓同名同級生ということになっていたかもしれません。年齢は昭和54年12月24日生まれで45歳、クリスマスイブ生まれです。家族構成は私と妻、5歳の息子、そしてちょうど2か月前に生まれた娘の4人家族です。出身校は聖光幼稚園、神山小学校、東海中学高校、立命館大学ということで、一宮RCでは先輩や同級生ばかりで、その節はいつも大変お世話になっております。

趣味特技は、ゴルフ、旅行、キャンプ、読書、洋弓、バイク、ダイビング、ダイエットで、特にダイエットは過去15年で10kg以上の減量を10回以上成功させており、そのたびにリバウンドしていますが特技といえるかもしれません。

最後に弊社事業の一部紹介ということで、最近トランプ大統領の関税政策でも話題になっております、輸出入通関業務について紹介させていただきます。

ます。いわゆるフォワーダー業務というもので、海外の出荷元から港湾への輸送、通関、船や航空機の手配、国内到着後の通関手続き、内国貨物に切り替わったのちのコンテナドレージ輸送などを手掛けています。名古屋港は日本3位の貿易港ですが、他の港湾と比べ自動車輸出の依存度が高く、16兆円程ある輸出額の45%を自動車が占めており、今後トランプ政権の関税政策の影響が出た場合には物流への影響のみならず地域に深刻な影響が出ると危惧しています。

最後になりますが、地域の皆様のご愛顧で弊社グループは来年2026年に創業140周年を迎えます。これからも背伸びをせず堅実に頑張ってまいりますので、森吉グループをどうぞよろしくお願ひいたします。

イニシエーションスピーチ

小川 芳史君

テーマ「自己紹介」



私は、1967年(昭和42年)12月8日(真珠湾攻撃・ジョンレノンの命日)に岐阜県揖斐郡谷汲村(現揖斐川町)で3人兄妹の長男として生まれ同村で育ちました。人口4,500人程の小さな村でしたが、一番の思い出が、中学校時代に軟式野球部に所属して、同級生10人の弱小チームが、3年生の夏の最後の中体連で、何と岐阜県大会で優勝し東海大会に進出するという奇跡が起きたことです。

その後、自分の志望は、当時高校野球の強豪校であった県岐阜商業高校で野球部に入り甲子園を目指すことをしたが、周囲から「お前は身体が小さいから無理だ。」と言われて、普通高校である県立本巣高校に進学して、電車(名鉄谷汲線)で約1時間半かけて通い、大学は、滋賀大学に進学して彦根市で初めての下宿生活をしました。

大学では一度経験したかった硬式野球部に入部して、部活とバイトで明け暮れ、社会勉強という名の沢山の人生経験をしました。野球部は中日Dの大野雄大投手(仏教大)も所属していた京滋リーグに所属して、1部と2部で入替戦を繰り返し波乱万丈のリーグ戦でした。最後の春のリーグでは入替戦に勝利して1部に昇格しました。

就活は、今の学生とは違い特に目的意識もなく、Uターン就職で地元金融機関のOKB大垣共立銀行に入社しました。平成2年に入社後、揖斐支店に配属され現在の一宮支店に至るまで約35年間で13店舗を経験してほぼ支店勤務であり現場での営業戦の銀行員生活を送っています。

昨年7月に「歴史と伝統のある一宮ロータリークラブ」に入会させて頂いたことは、私の人生にとって最大の出来事です。これもOKBに入社して尾西支店に異動となった事が契機であります。また、一宮支店(旧尾西支店)の新築移転オープンに携わった縁で、皆様との出逢いを頂きました。これからも、この激動の経済環境の中OKBは、社員一人ひとりが考え行動して、常に質の高いサービスの提供により、お客様の喜びを追求して、地域と共に歩み、時代に挑み続けます。